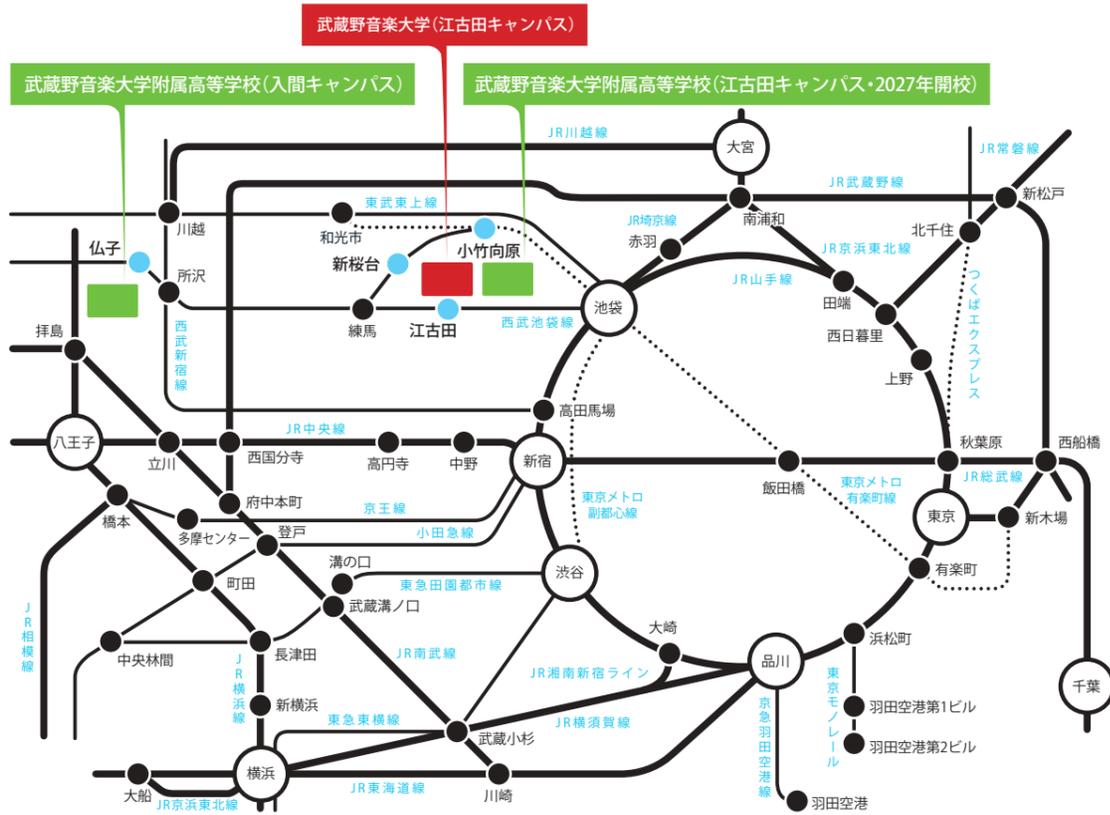


江古田駅は、池袋から6分 渋谷から17分 横浜から45分*
 仏子駅は、池袋から42分*

ACCESS



武蔵野音楽大学

- (江古田キャンパス) 西武池袋線【江古田駅】北口からキャンパスまで徒歩4分
 西武有楽町線【新桜台駅】4番出口からキャンパスまで徒歩4分
 東京メトロ有楽町線／副都心線【小竹向原駅】2番出口からキャンパスまで徒歩9分
- (入間キャンパス) 西武池袋線【仏子駅】南口からキャンパス入口まで徒歩5分

*分数は、各駅から各キャンパスの最寄り駅への最短所要時間です。



武蔵野音楽大学附属高等学校 音楽科

〒358-8521 埼玉県入間市中神728 TEL: 04-2932-3063

<https://high-school.musashino-music.ac.jp/>



MUSASHINO ACADEMIA MUSICAE HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE 2026



武蔵野音楽大学附属高等学校

「〈和〉のこころ」と一人ひとりの個性を大切に



武蔵野音楽大学 学長
武蔵野音楽大学附属高等学校 校長

福井 直昭

プロフィール

ピアニスト。1970年東京に生まれ、慶應義塾大学卒業、武蔵野音楽大学大学院修了、ミュンヘン音楽大学に留学。クロイツァー賞、ブルガリア国際音楽コンクール「Music & Earth」全部門グランプリ、ハンガリージュール市記念シルバーメダル、下総院一音楽賞等受賞。国内外で20以上の著名なオーケストラと協演。録音も「レコード芸術」特選盤に選出。世界的ピアニスト ケマル・ゲキチとのデュオも常に高い評価を得ている。日本私立大学協会理事。全日本音楽教育研究会会長。

教育理念

建学の精神 = 「〈和〉のこころ」
教育方針 = 「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」
教育実践 = 礼儀 | Propriety
清潔 | Purity
時間厳守 | Punctuality

人の心の奥底から生まれ、その人格が表現される音楽を専門教科とする本校では、正しい技術の習得はもちろん、音楽の美しさを鋭く感じ取る知性・感性・創造性を磨くことが、重要な教育の目標です。したがって本校は、武蔵野音楽学園に共通する建学の精神「〈和〉のこころ」のもと、教育方針に「音楽芸術の研鑽」と「人間形成」を掲げています。さらに、これらの実現のために、礼儀 (Propriety)、清潔 (Purity)、時間厳守 (Punctuality) といういずれもPで始まる3つの心得を、日々の生活で実践しています。そして〈和〉と同時に、一人ひとりが持つ個性を大切に、将来その個性が素直に大きく花開くよう、教職員一同、創意と工夫にあふれる指導に努めています。

2017年に武蔵野音楽大学は、東京都の江古田(練馬区)に、通常の大学キャンパスの枠を超えた「音楽の街」とも呼べる画期的な都市型キャンパスを完成させました。重厚感と現代性が調和し、優れた機能性とスタイリッシュなデザインをあわせ持つキャンパス内には、6つのホール、多くの最適な音響のレッスン室などを完備する、まさに理想的な演奏・学習環境が整っています。本校の生徒諸君にも行事等で積極的に活用してもらおうことで、教育成果の一層の向上を図っています。

そして、間もなく武蔵野音楽学園は創立100周年を迎えます。これを大きな契機としてとらえ、将来を見据えた上での更なる教育活動の充実のために、附属高等学校を2027年4月に埼玉県入間市から東京都練馬区へ移転し(東京都認可申請手続き中/学校設置計画承認済)、新しい音楽教育を体現する新校舎を建設いたします(設計施工は(株)長谷工コーポレーション)。詳しくは、次頁以降でご説明いたします。

皆さんは、未来の正確な予測が困難な時代を生き抜いていかねばなりません。しかし、いかに人々の生活環境が変わろうとも、音楽芸術に心を癒され、これに明日を生きる活力を見出すという、人間が生来持つ本性は普遍であると、私は信じています。そして在校生は、本校での学びを通して培った多層的な知性としなやかな感性を活かし、夢に向かって大きく羽ばたいて欲しいと、心から願っています。皆さんにとって、かけがえのない時間を、武蔵野音楽大学附属高等学校で共に過ごしていきませんか。

2027年 本校は東京都練馬区に移転します。

※東京都認可申請手続き中/学校設置計画承認済

あなたたちの未来がここから始まる

前頁でも触れたように、本校は2027年4月に埼玉県入間市から東京都練馬区へ移転します。移転にあたり新校舎を建設し、また新時代の都市型専門技術教育の在り方を提案しながら、音楽教育のフロンティアへ向かって新たなキャンパスで生まれ変わります。新キャンパスは、武蔵野音楽大学から徒歩3分に位置することで、高大接続・連携をさらに深化させ、附属高校生徒が武蔵野音楽大学の教員・学生と交流する機会を格段に拡充します。もちろん大学へのアクセスが高まるだけでなく、新時代の音楽教育に適した新たな校舎・設備において、魅力ある運営・授業カリキュラムを提供し、音楽の力で自らの未来を切り拓いていけるような教育を実践します。

気づきと創造力をもたらず空間—新時代の音楽教育に適した新校舎

多感で好奇心あふれた成長途上の表現者たちが、それぞれの夢に向かって感性を磨く場でありたい—その思いから、本校は設計コンセプトに「気づきと創造力をもたらず空間」を掲げ、3年間学び舎を共にする仲間が、互いを感じ、刺激し合う仕掛けを、建物に落とし込みます。

例えば、3階のレッスン室・練習室への一部ガラス間仕切りの採用は、一人ひとりの練習意欲を掻き立てるに違いありません。2階の教室にはランダムにスリットガラスを差し込み、また、1階の特別教室をガラス張りとするなど、授業風景をよりオープンにするなど、人の気配が感じられるつくりとしました。校内全体が学習と交流が融合し、それぞれの思いが出会う環境となっています。

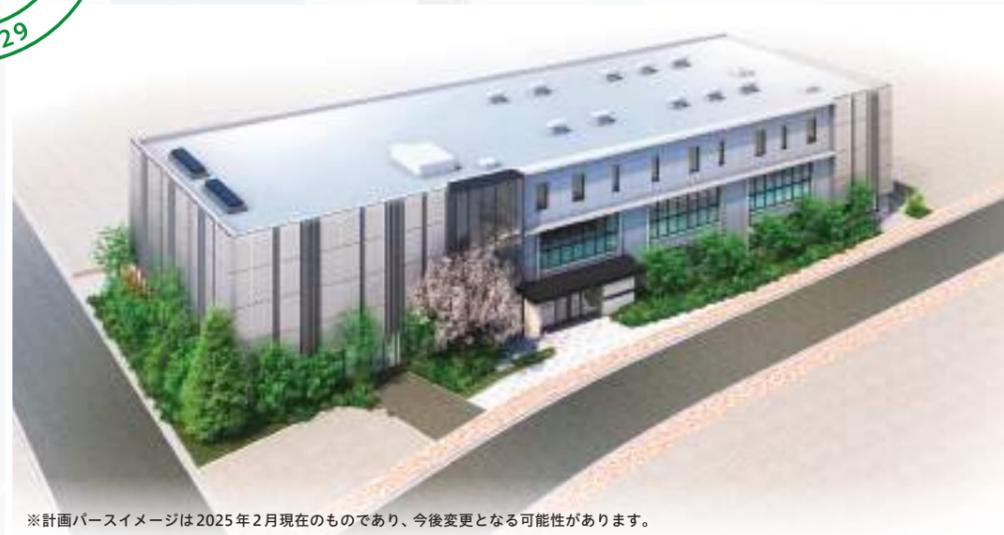
積極的に外界へ意識を向けることは、自らをより開いた世界へ連れていきます。光や風、木々のゆらぎといった自然の動きを感じることは、豊かな表現力・創造力の向上を加速するでしょう。例えば、2階体育スタジオの上部に設けたトップライト(天窗)や、南側のガラス張りの大階段からは自然光を取り入れ、その光の角度で一日の時間の流れや季節の移ろいを感じることができます。一方、省エネ・維持管理の側面から、複層ガラスを採用し、サステナブルで時代に即した“光と心が通う”教育空間を実現します。

新しい音楽教育の在り方を体現する高校に相応しく、あたかも“街角に浮遊する塊”のような、未来を感じさせる外観デザインの新校舎は、きっとそこに集う生徒たちによって更なる輝きを増していくと思います。音楽を学ぶことに最適な環境で、希望に胸を膨らませている元気な笑顔と出会うことを、私たちは楽しみにしています。



※計画パースイメージは2025年2月現在のものであり、今後変更となる可能性があります。

2027年、東京新校舎誕生

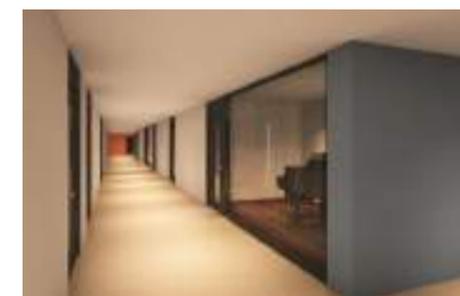


※計画パースイメージは2025年2月現在のものであり、今後変更となる可能性があります。



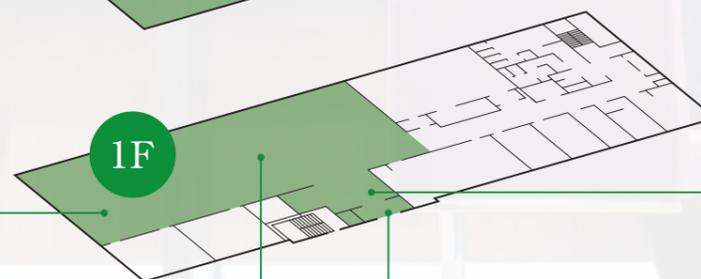
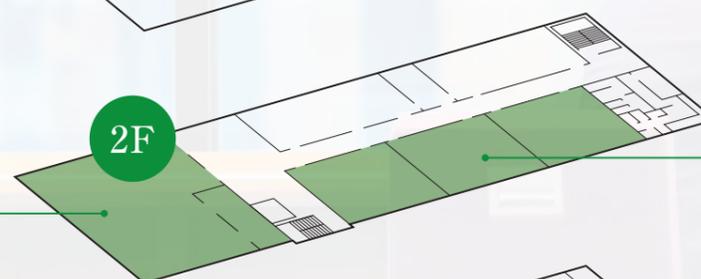
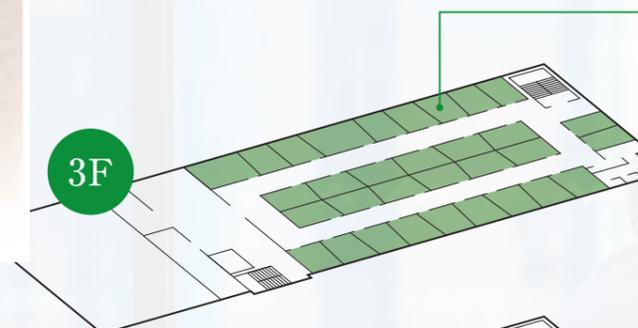
外観

壁面は、ガラスで囲まれた階段をアクセントに、金属パネル・ガラス窓・コンクリートの面をリズムカルに組み合わせて構成し、生徒の感性に訴える流動的なアシンメトリー（左右非対称）デザインとしています。



レッスン・練習室

3階にはレッスン・練習室を32室計画しています。壁面の一部をガラスとすることで、オープンな練習風景が連なります。このほかにも1階に多目的スタジオを設けており、室内楽や打楽器の演奏に使用します。



体育スタジオ

体育の授業や、合奏スタジオとして多目的に使用が可能です。天井高さ約5mの大空間にはトップライト（天窗）を設けており、1日の光の移ろいを感じることができるでしょう。



普通教室

大開口サッシにより外部採光をふんだんに取り込むことで、明るい空間となっています。廊下側に開口を計画することで、廊下や理科室・家庭科室の人の気配を感じることができます。



図書館・メディアセンター

PCの使用や、楽譜の閲覧を行う場であり、壁を設けずに床を下げることで、ホールとゆるやかにつながりながら、プライベート性も確保しています。



1階ホール（入口から）

入口の先の階段を降りると、約280㎡の大きなホールが広がります。正面のガラスパーテーションを挟んで、エントランスホールが一体としてゆるやかにつながり、大きな広がりを見せます。



1階ホール

（図書館・メディアセンターから）

生徒が食事や歓談をするラウンジエリアです。ガラス開口を大きくとり、自然光を取り入れた明るい空間で、生徒の自由なコミュニティ形成を促します。



エントランス

大きな庇とタイル貼りの壁で構成された、明るく温かみのある構えで、生徒を迎えます。エントランス周囲には桜やハナミズキなど、季節の移ろいを感じられる木々を配しています。

2027年に

3つのコースが 新設されます

演奏コース

体系的に演奏技術を高め、豊かな音楽表現を学ぶコースです。幅広いレパートリーを習得し、武蔵野音楽大学の演奏学科器楽コース・声楽コース・ヴィルトゥオーゾコースへの進学を目指します。2年次において、プログレスコースへの転コースが可能です。

管楽器専攻	打楽器専攻	弦楽器専攻	鍵盤楽器専攻	声楽専攻
フルート/オーボエ/クラリネット/サクソフォーン/ファゴット/ホルン/トランペット/トロンボーン/ユーフォニアム/チューバ	マリンバ/打楽器	ヴァイオリン/ヴィオラ/チェロ/コントラバス/ハープ	ピアノ/オルガン	

個人レッスン 専攻実技 50分
副専攻ピアノ 20分（鍵盤楽器専攻は声楽グループレッスン 40分）



プログレスコース

専門知識と高度な演奏技術を養い、将来の演奏家を目指すコースです。演奏家の養成に特化した武蔵野音楽大学の演奏学科ヴィルトゥオーゾコースへの進学を目指します。

個人レッスン 専攻実技 70分
副専攻ピアノ 20分（鍵盤楽器専攻は声楽グループレッスン 40分）



各コースから武蔵野音楽大学入学までの流れ



※演奏コースからプログレスコース、音楽総合コースから演奏コースへの変更は転コース試験を受ける必要があります。

音楽総合コース

音楽を多角的に学び、社会の変化に合わせて視野を広げ、多様な能力を身につけていくコースです。

音楽総合専攻

音楽総合コース特有の、幅広い視点で音楽を学ぶことのできる講義・演習とともに、副専攻ピアノのレッスンはもちろん、全ての楽器または声楽、作曲を選択できる第2副専攻の個人レッスンを、毎週受けることができます。武蔵野音楽大学の音楽総合学科各コースや、演奏学科器楽コース・声楽コースなど自分に合った目標を定め、進学を目指します。



楽器を始めて間もない方でも、関心がある楽器のレッスンを受けることで、確実に演奏の技術をつけていくことができます。

★音楽総合専攻では、演奏コースへの転コースを希望する場合、さらに30分の個別レッスンを追加できます（希望制、有料）。

講義・演習 作曲、音楽学、アートマネジメント、音楽教育の4つの領域による講義・演習（ソフトウェアによる音楽制作、楽器学、舞台技術、リトミックなど）

個人レッスン 副専攻ピアノ 20分 第2副専攻（全ての楽器、声楽、作曲から一つ選択）20分

作曲専攻

作曲に役立つ幅広い音楽の知識をコース特有の講義・演習で学ぶとともに、和声、対位法、管弦楽法などの多様な作曲技法を学びます。武蔵野音楽大学の音楽総合学科作曲コースへの進学を目指します。

講義・演習 作曲、音楽学、アートマネジメント、音楽教育の4つの領域による講義・演習（ソフトウェアによる音楽制作、楽器学、舞台技術、リトミックなど）

個人レッスン 作曲 50分 副専攻ピアノ 20分



独自のカリキュラム・マネジメント

音楽大学附属高校だからこそできる充実した授業を展開しています。中でも、大小さまざまな編成によるアンサンブルを学ぶことができるのは大きな魅力の一つで、在学中にコンチェルトを演奏できる機会もあります。それらの成果は、サマーアンサンブルコンサートや、ミューズフェスティバル、ドリームコンサートなどで発表しています。

音楽理論・和声

音楽を学ぶうえで必要な理論を、体系的に学習します。音程、音階、和音、調性、調判定などを基礎から学びます。3年生では高大連携プログラムにより、武蔵野音楽大学の授業に参加します。

音楽史

作品を歴史的な視点からとらえることが、よりよい演奏や作曲をするためには必要です。基礎的な知識を学ぶだけでなく、音楽が社会や文化とどのようにかかわってきたかを理解し、作曲家や作品に対する理解を深めていきます。

鑑賞研究

クラシックの名曲に触れながら、さまざまな角度からのアプローチによって作品と向き合います。音楽への興味関心はもちろん、個々の作品に対する解釈を広げていきます。

演奏研究

演奏表現に対する意識を高めるために、作品の構造や楽器法、作曲家の語法など幅広く学びます。さまざまな演奏家の解釈や音楽観などにも触れ、個々の表現力を養っていきます。

ソルフェージュ

「聴音」や「視唱」を中心に、体系的な指導方法による幅広い実習を通して、音を聴取する能力や豊かな表現力を育成し、読譜力の向上を促します。3年生では高大連携プログラムにより、武蔵野音楽大学の授業に参加します。

音楽科目と一般科目のコラボレーション

音楽科目（音楽理論や音楽史など）と一般科目（世界史や国語など）の連携をはかった授業を展開しています。教科の枠にとられない横断的な授業によって、歴史や言語、芸術的意識を高め、音楽の本質的な理解を促します。



秋山 竜大 教諭
(地理歴史・公民)



古市 明里 講師
(ピアノ・音楽史 / 武蔵野音楽大学講師)

管・打楽器アンサンブル (全専攻選択可)

さまざまなジャンルの吹奏楽曲を学び、個々の技術や表現力はもちろん、アンサンブルに必要な能力を育んでいきます。声楽アンサンブル、弦楽アンサンブルとともに、全専攻の生徒が選択することができます。



声楽アンサンブル (全専攻選択可)

器楽を専攻とする生徒でも、自らの声で表現することもあれば、自分の専攻楽器でも、より自然な演奏ができるようになります。専門の指導者のもとで学ぶことで歌の魅力が何倍にも広がっていきます。



合唱 (全専攻必修)

音楽を専攻する生徒にとって、合唱を学ぶことはとても大切なため、全専攻必修となっています。混声四部合唱作品を中心に、それぞれの声部の動きや和声、全体の響きなど音楽を総合的にとらえる能力を育みます。



ピアノアンサンブル (ピアノ専攻選択可)

2台ピアノや4手連弾、8手連弾など、さまざまなピアノアンサンブルの作品を学びます。また、「ピアノ重奏」の授業と連携し、授業の成果として発表する機会を設けています。



弦楽アンサンブル (全専攻選択可)

弦楽器の奏法を基礎から学び、重奏や合奏を通して弦楽アンサンブルならではの美しい響きを探求していきます。



特別アンサンブル (コンチェルト)

コンチェルトを含むクラシックの名曲を、本校の生徒や教員がその都度、生徒たちの専攻する楽器編成に合わせて編曲し、発表にいたるまで、練習や合わせを重ねていきます。



生徒の1日

8:30~ 午前授業

早く登校し授業前から、練習をする生徒も多く見られます。朝練習をした後の授業には、より身が入ります！



12:20~ 昼休み

友達と楽しくランチタイム♪昼食後はレッスンに向けて、昼休みも練習に励みます。



14:00~ 実技レッスン

先生とのマンツーマンのレッスンで自分の楽器の腕を磨きます。どの先生方も丁寧に生徒のレベルに合わせた指導をしてくださるので安心です。



15:00~ 副専攻レッスン

副専攻ピアノのレッスンも一対一で個別に指導を受けます。自分の専攻以外のレッスンから学ぶことも多く、充実した時間です。



15:30~ 自主練習

楽器の上達には日々の練習が何よりも大切です。校内に練習室があり、集中して練習できる環境が整っています。



時間割例：3年生

	月	火	水	木	金
1	歴史	和声	英語	ソルフェージュ	第二外国語 (伊・独)
2	英語		地理		
3	国語	自主研究	演奏研究	ソルフェージュ	国語
4	音楽史		科学と人間生活	体育	
5	体育	合唱	LHR	和声	アンサンブル
6	総合的な探究の時間	講義・演習 (音楽総合コース)	専攻実技レッスン	日オーケストラ※・ 混声合唱※	
7	副専攻レッスン			弦楽合奏※	

■ 高大連携授業 ※自分の専攻楽器に応じた授業に参加します

高大連携プログラム

高大連携授業

高大連携プログラムにより、武蔵野音楽大学の授業を在学中に受講することができます。大学での専門的な講義を体験することで、将来への視野が広がります。また、大学生とともに演奏・発表することを通して、より高いレベルの演奏技術や表現力を培っていきます。

高大連携授業の例としては、和声、ソルフェージュ、第二外国語（ドイツ語、イタリア語から選択）、管・打楽器合奏、管弦楽、弦楽合奏、混声合唱、自由選択科目（メンタルトレーニング入門、音楽療法入門等）などがあります。

※高大連携授業のうち、和声、ソルフェージュ、第二外国語、自由選択科目は、武蔵野音楽大学の単位として認められます。



管弦楽



管・打楽器合奏



混声合唱



ソルフェージュ

演奏会・公開講座・特別レッスン

武蔵野音楽大学では、欧米諸国から多数の著名な演奏家を招聘し、多くの演奏会や公開講座を開催しています。附属高校の生徒は、これらの演奏会や公開講座を全て無料で聴くことができます。また、外国人客員教授による特別レッスンを受けるチャンスもあります。



ケマル・ゲキチ名誉教授
福井直昭学長・校長（ピアノ）



坂東玉三郎特別招聘教授
（特別講座）

教職員一覧（2025年度）

実技レッスンの講師に関しては、下記の2025年度の講師に限らず、

武蔵野音楽大学の優れた講師陣に希望を出すことができます。

武蔵野音楽大学の講師陣につきましては、右記QRコードよりご参照ください。



【武蔵野音楽大学指導陣】
<https://www.musashino-music.ac.jp/graduate/teacher/guest>

【高等学校役職員】

校長 福井直昭 副校長 塚田雄二 事務長 本庄忍

【高等学校教育職員】

ピアノ 岩倉 孔介 大野 瑞穂 金子 淳 高田 千絵 高橋 七海 塚田 雄二 福井 敬介 福井 直昭 古市 明里 村上 直行 森永 美穂子 渡辺 愛菜	オーボエ 伊藤 量子	ヴァイオリン 柴 香苗 鈴木 郁夫 東海 千浪 増田 加寿子 水野 佐知香	演奏研究・ピアノアンサンブル 渡辺 愛菜	声楽アンサンブル・重唱 鳥谷 尚子	音楽史 古市 明里
フルート 宮下 英士 吉岡 アカリ	クラリネット 三倉 麻実	サクソフォーン 栃尾 克樹	作曲・和声・音楽史・演奏研究・作曲家研究 伊東 光介	合唱 伊藤 心	ピアノ重奏 高橋 七海
トランペット 佛坂 咲千生	ホルン 須山 芳博	コントラバス 高山 智仁	音楽理論 成宮 北斗 福井 のぞみ	重奏（室内楽） 宮下 英士	管・打楽器アンサンブル 須山 芳博
打楽器 中谷 孝哉	声楽 青地 英幸 黒田 彰 佐橋 美起 田口 宗明 谷 友博 鳥谷 尚子 山内 みどり	ソルフェージュ 柴田 啓子 嶋田 英里 高谷 典子 仲村 亜寿実 渡辺 愛菜	弦楽アンサンブル 石本 尋美		



【高等学校教育職員】



塚田 雄二 副校長
（ピアノ）



佛坂 咲千生 講師
（トランペット / 武蔵野音楽大学教授）



村上 直行 講師
（ピアノ / 武蔵野音楽大学准教授）



水野 佐知香 講師
（ヴァイオリン / 武蔵野音楽大学特任教授）



須山 芳博 講師
（ホルン・ウィンドアンサンブル / 武蔵野音楽大学特任准教授）



鳥谷 尚子 講師
（声楽・重唱・声楽アンサンブル）



伊藤 心 講師
（合唱）



渡辺 愛菜 講師
（ピアノ・ピアノアンサンブル・演奏研究・ソルフェージュ / 武蔵野音楽大学講師）

SCHOOL LIFE

スクールライフを 楽しもう！

Event Schedule

年間行事

一学期

4 April

- ・入学式
- ・始業式
- ・新入生歓迎演奏会

5 May

- ・校内コンサート
- ・中間考査
- ・校外学習(1、3年生)

6 June

- ・保護者会、後援会総会
- ・スポーツ大会

7 July

- ・サマーアンサンブルコンサート
- ・期末考査
- ・芸術鑑賞(日本の伝統芸能)
- ・実技試験

8 August

- ・夏休み

9 September

- ・在校生と卒業生によるコンサート
- ・一学期終業式

二学期

10 October

- ・二学期始業式

11 November

- ・ミューズフェスティバル
- ・校内コンサート
- ・中間考査
- ・芸術鑑賞(オーケストラ)
- ・修学旅行(2年生)

12 December

- ・実技卒業試験(3年生)
- ・冬休み

1 January

- ・芸術鑑賞(オペラ)
- ・トライアルコンサート(2年生)

2 February

- ・期末考査
- ・プロムナードコンサート(3年生)
- ・音楽講話
- ・実技試験(1、2年生)
- ・※2年生は公開試験

3 March

- ・ドリームコンサート
- ・3年生を送る会
- ・卒業式・卒業演奏会
- ・終業式
- ・春休み



制服紹介

男女の制服とも、世界的に有名なファッション・デザイナー、コシノ ヒロコ氏によるデザインです。冬服は、ネイビーの生地にワインレッドとゴールドを活かした端正な美しさ、スカートは、ネイビーとチェックのものがあり、上下の自由な組み合わせが楽しめます。夏服は、爽やかな純白のオーバーブラウス(女子)やシャツ(男子)に、グリーンのリボンやネクタイが映えます。それぞれの制服に調和するように、ネイビーのベスト、オフホワイトのセーター、武蔵野のマークが入ったソックス(2種)などがあり、季節に合わせて着用することができます。

Message from Hiroko Koshino

コシノ ヒロコ氏のメッセージ

私は感性を活かし、感覚を発揮する皆さんのために、一つの理想と思える制服をつくりました。数多くデザインをし、先生方と協議し、どのような制服が一番みんなの能力を引き出し、美しく輝かせることができるか。そしてこの制服が決まったのです。

制服は、個性を無くすものではありません。個性を発揮し、自身を輝かせる素材です。私はベストの物を提供しました。後は、皆さんがいかに素晴らしい自己表現をしていくかです。



Winter Style
冬服

Summer Style
夏服

SCHOOL UNIFORM

NEW

フリューゲル 新寮 Flügel 誕生

“音楽と空間を行き来する”-音楽と共に成長する
「Flügel」での新しい生活



2024年、女子学生・生徒専用の学生レジデンス「Flügel」が誕生しました(設計施工は(株)長谷工コーポレーション)。全室個室とすることでプライベートな空間を確保しつつ、一人暮らしでは得られない共用スペースを完備しています。また、バランスの良い朝食と夕食を提供しているほか、21室の冷暖房完備の快適な練習室も備え、リラックスして練習することができます。江古田キャンパスまで徒歩わずか2分、江古田・新桜台・小竹向原の3駅へのアクセスも抜群の便利な立地に位置し、音楽と空間が調和した環境で、学生・生徒たちが感性豊かな生活を送ることをサポートしています。

居室

各居室には、バルコニーが付き、開放感を生んでいるほか、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、天井照明、ベッド、机、椅子、インターネット環境が標準装備されています。また、バスルーム、トイレは独立して設置されていて、快適な生活をすぐに開始できます。



開放感のある共用スペース

朝夕利用する食堂やラウンジは中庭に向けて大きな開口をとり、開放感のある明るい空間です。共用スペースでは、食事・勉強・ミーティング・イベントなどのさまざまな場面で、学生間のコミュニケーションを深めることができ、緑豊かなオープンテラスも楽しめます。



武蔵野音楽大学の魅力

MUSASHINO ACADEMIA MUSICAE

演奏学科

ヴィルトゥオーゾコース・器楽コース・声楽コース

音楽総合学科

作曲コース・音楽学コース・音楽教育コース・

アートマネジメントコース

【武蔵野音楽大学のカリキュラムの特徴】

1

演奏学科も音楽総合学科も、専攻のコースに応じた専門性を高める「必修科目」「選択科目」、そして、時代のニーズに適った多くの「自由科目」を設定しています。「自由科目」は全てのコースを対象として開講されている科目群で、全コースの学生が自由に履修することができます。

2

音楽総合学科には、1年次で音楽全般の基礎的内容を学び、2年次進級前にコースを選べるシステム（オープンメジャーシステム）があります。

3

全学科、全コースにて、教育職員免許状（中学校教諭一種免許状〔音楽〕、高等学校教諭一種免許状〔音楽〕、小学校教諭二種免許状〔音楽〕、小学校教諭二種免許状）と学芸員資格を取得することが可能です。

江古田新キャンパス誕生

日本で初めて「音楽大学」として認可され、2029年に創立100周年を迎える武蔵野音楽大学。伝統あるコンサートホール、ベートーヴェンホールのみを残し、校舎を全面的に建て替え、江古田新キャンパスが誕生しました。附属高校の生徒も、一部の授業や行事等で江古田キャンパスを利用します。

数多く開催される演奏会

著名な演奏家・指導者による演奏会や公開講座が年間を通して数多く開催されています。また、学生がステージで演奏する機会も多くあり、さらに学生が企画・運営する演奏会も盛んに行われています。

国内外の優れた講師陣による指導や教職員によるサポート

国内外の優れた講師陣が学生の創造力を高める熱心な指導を行っています。また、全学生に対して専攻実技担当教員等を配置するほか、事務職員によるガイダンスや相談対応などのサポート体制を整えています。

丁寧なキャリアサポート

学生一人ひとりのニーズに合わせ、丁寧なサポートを行い、音楽の素養を持つ人材を求めている音楽系企業をはじめ、一般企業へ就職する学生も多く、また、公立学校教員採用候補者選考においても毎年多数の合格者を輩出するなど、高い就職・進学率を誇っています。

返還義務のない独自の奨学金制度「福井直秋記念奨学金」

返還義務のない大学独自の奨学金制度があります。入学試験の成績で選考する新入生を対象にしたものと、前年度の学修成績により選考する在学学生を対象としたものがあり、年度ごとに選考、給付し、毎年多くの学生が受給しています。2021年度からの入学生に対し学修サポート体制をなお一層充実させるため、この奨学金制度を拡充しました。給付区分を新設し、さらに、新入生、在学学生ともに奨学金給付者数を大幅に増員しています。

武蔵野音楽大学 江古田キャンパス

附属高校の生徒も、高大連携授業や演奏会等で本キャンパスを利用します。



■ ベートーヴェンホール

■ レッスン室

■ 楽器ミュージアム

■ 展望ラウンジ“Bis”

■ キャンパスレストラン
“Intermezzo”

■ ヤマハ銀座店
武蔵野音大ショップ

■ 教室

■ 録音スタジオ/
コントロールルーム

武蔵野音楽大学への内部推薦制度

武蔵野音楽大学への進学に際し、附属高等学校の特典として内部推薦制度が導入されています。この推薦制度では、3年生1学期までの学習成績や出席状況などを総合的に評価した上で、本校の校長が推薦し、武蔵野音楽大学の審査を経て入学が認められます。また、特別推薦者には武蔵野音楽大学の入学金が免除されます。さらに、内部推薦対象者の中でも特に優秀な生徒には、「福井直秋記念奨学金」が給付されます。

武蔵野音楽大学への内部推薦制度で入学が認められる武蔵野音楽大学の学科とコース

- 演奏学科 (器楽コース・声楽コース)
- 音楽総合学科 オープンメジャーシステム
フィックスメジャーシステム (作曲コース・音楽学コース・音楽教育コース・アートマネジメントコース)

※演奏学科ヴィルトゥオーソコースを志願する場合は、演奏学科(器楽コース・声楽コース)への内部推薦が認められた後、推薦資格を有したまま、総合型選抜および一般選抜(A、B日程)において演奏学科ヴィルトゥオーソコースの受験が可能です。

卒業生メッセージ



曾田 美音
2022年 附属高等学校卒業(ピアノ)
武蔵野音楽大学演奏学科
ヴィルトゥオーソコース4年次在学
東京ピアノコンクール高校部門第3位受賞。ソリストとして武蔵野音楽大学管弦楽団とピアノ協奏曲を協演。令和元年度～令和6年度福井直秋記念奨学金奨学生、うち令和5、6年度は特別給費奨学金奨学生(特待生)。

音楽に向き合う仲間たちに囲まれて学んだ高校3年間は、音楽的にも人間的にも自分を成長させてくれました。

日々練習室から聞こえてくる友人の音に触発され、私もひたむきに音楽に打ち込みました。また、音楽分野の専門的な授業で学んだことは、大学で深く学ぶ上での強い土台となっています。

高校3年間を経て、より音楽が好きに、そして演奏家を志す気持ちが強くなりました。



高橋 七海 (本校講師)
2018年 附属高等学校卒業(ピアノ)
武蔵野音楽大学・大学院修士課程
各ヴィルトゥオーソコース卒業・修了
北関東ピアノコンクール第1位、アジア国際音楽コンクール第1位、イブラ・グラント・アワードジャパングランプリ大会特別賞、クワイター賞等受賞。
2024年度より本校講師。

ともに音楽を学ぶ仲間たちと音楽を追求できた高校生活は、とても有意義で充実しており、私にとってかけがえのない時間でした。

数多くの演奏の機会をいただき、音楽の奥深さや楽しさ、舞台上でしか得られないものを沢山吸収できました。舞台での経験は全て、今に繋がる大切な財産です。

支えてくださる全ての方々への感謝を胸に、高みを目指し、成長し続けていきたいです。



茂森 あゆみ
1990年 附属高等学校卒業(声楽)
1994年 武蔵野音楽大学声楽学科卒業
1993年～1999年 NHK『おかあさんといっしょ』第17代 歌のお姉さん
2003年～2013年 NHK音楽番組『クインテット』アリアの声優を担当。
3兄妹の母。現在、育児をしながら、コンサート等を行っている。

附属高校3年間はクラス替えもなく、家族のような仲間達で、今でも良い関係が続いています。私の先生は調子のいい日も悪い日も「いいぞ!良い声だ!」と、とにかく褒めてくださる方でした。おかげでいつもリラックスした状態で魔法にかかったかのように声が出るようになりました。

その後恩師に勧められ、大学在学中に始めたNHK『歌のお姉さん』は、私の人生を大きく変えました。温かい環境で切磋琢磨しながら学べた事が私の音楽人生の宝となっています。

奨学金・就学支援金制度

福井直秋記念奨学金制度

「福井直秋記念奨学金」は、武蔵野音楽学園独自の奨学金制度です。学園の創立者福井直秋が、人物・学業ともに優れた向上心あふれる生徒たちに経済的な援助をしていたことから、昭和41(1966)年にその遺志を受け継ぐ形で創設されました。この奨学金には返還義務がなく、全校生徒の模範になる生徒に給付されます。
毎年数名が選ばれ、年額22万円が給付されます。

学費についての優遇制度

同一年度に2名以上の兄弟姉妹が本学園の大学院・大学・附属高等学校・幼稚園に在籍する場合は、その新入生の入学金相当額を免除します。また兄弟姉妹が同時に入学された場合は、原則として、そのうちの1名の入学金相当額を免除します。

埼玉県の父母負担軽減事業制度と国からの就学支援金(2024年度)

本校の所在する埼玉県から、県内の私立高校に在籍する学生の保護者(埼玉県内在住)に、以下のような負担軽減補助があります。(金額は扶養親族数により異なります)
※本校は2026年度まで対象となります。

1. 授業料補助

補助区分	補助金額(年額)
家計急変・生活保護世帯	授業料全額 年収約720万円未満の世帯
	県の補助額は年収によって異なりますが、国からの就学支援金と埼玉県の補助額を合わせて403,000円になるよう調整して支給されます。

2. 施設費補助

家計急変・生活保護世帯	施設費全額 年収約500万円未満の世帯
	200,000円

3. 入学金軽減金

家計急変・生活保護・年収約609万円未満の世帯	100,000円
-------------------------	----------

国からの就学支援金制度(2024年度)

本校に在籍する生徒には、以下のような世帯あたりの所得の区分に応じて就学支援金が支給されます。

所得の目安(扶養親族数により異なります)	支給額(年額)
年収約590万円未満の世帯の生徒	396,000円
年収約590万円～910万円の世帯の生徒	118,800円

※年収約910万円以上の世帯の生徒は、支給の対象外となります。

東京都の授業料軽減助成金制度と国からの就学支援金(2024年度)

東京都では、私立高校に在籍する学生の保護者(東京都内在住)に、以下のような授業料軽減助成補助があります。(金額は扶養親族数により異なります)

授業料補助

2024年度から所得制限がなくなりました

補助額は年収によって異なりますが、国からの就学支援金と東京都の補助額を合わせて484,000円になるよう調整して支給されます。

各都道府県の奨学給付金制度(2024年度)

各都道府県の高校に在籍する学生の保護者全員の市町村民税所得割額が非課税世帯に支給されます。(年収約270万円未満)

※各都道府県によって制度の詳細は異なりますので、お住まいの都道府県へお問い合わせください。

支給区分	支給額(年額)
生徒が第1子の場合	142,600円
生徒が第2子以降の場合	152,000円
生徒が生活保護世帯の場合	52,600円

コンクール受賞者インタビュー



第47回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール ピアノ部門 高校1年生の部 第1位
第34回日本クラシック音楽コンクール ピアノ部門 高校男子の部 第4位(1位、2位なし)

毎週のレッスンでは、演奏の技術だけでなく、作品を解釈するにあたって楽譜を徹底的に読み込むことを、音楽理論や時代背景にも触れながら教えていただき、表現の幅が広がりました。また旋律だけでなく、伴奏や対旋律にも意識を向けることで、より立体的に音楽を捉えられるようになりました。

コンクール本番は緊張こそしましたが、教えていただいたことに注意して演奏した結果、集中力を持続することができました。今後も先生から学んだことを積極的に確実に活かして、実りある高校生活を送っていきたく思います。

村上 勝行 (ピアノ専攻2年 / 入間市立西武中学校出身)

入試関連情報

2026年度 武蔵野音楽大学附属高等学校音楽科入学試験

※詳細は2025年5月発行の入学試験要項をご覧ください。

【入学試験日程】

推薦入学試験	一般入学試験 A	一般入学試験 B
2026年1月22日(木)	2026年2月10日(火)	2026年3月17日(火)

【入学試験科目】

- A. 共通科目
 a. 一般教科(国語、英語)…推薦入学試験では免除
 b. 音楽選択課題*
 c. 面接
 B. 専攻別課題

*音楽選択課題

- ① コールユーブンゲン(あらかじめ出題範囲を指定)
- ② 聴音(ピアノで弾く8小節のメロディーの書きとり)
- ③ 副専攻ピアノ(あらかじめ課題曲を指定)

上記①、②、③の中から希望する一つを選択し受験します。ただし、鍵盤楽器専攻は①または②から選択、作曲専攻は③を選択してください。

【2026年度学費等】

納入年次	学費等			後援会費	納入金合計
	入学金	授業料	施設維持費		
1年次(年頭)	100,000円	500,000円	230,000円	15,000円	845,000円
2~3年次(年頭)	-	500,000円	230,000円	15,000円	745,000円

※上記の金額は、次年度以降、改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

附属高等学校入学試験Q&A

Q. 入学試験では複数の専攻を併願できますか。

A. 一般入学試験では、2つの専攻を志望順位を決めて併願することができます(例えばピアノと声楽、声楽とフルートなど)。また鍵盤楽器専攻のみ、弦楽器専攻のみ、あるいは管楽器専攻のみを志望する方は、同一専攻の中から2つの楽器を併願できます(例えばピアノとオルガン、ヴァイオリンとヴィオラなど)。詳細は入学試験要項を確認してください。

Q. 実技試験の際の審査員の人数は何名ですか。

A. 専攻によって異なりますが、原則として1会場約10名で審査をしています。

Q. 実技試験直前に練習はできますか。

A. 長い時間の練習はできませんが、全員公平に直前15分間の練習ができるように練習室を用意します。

Q. 面接試験には、どのようなことを準備したら良いのでしょうか。

A. 難しい質問はありませんので、内容については、特に準備する必要はありません。面接官の質問を落ち着いて聴き、はっきりとした口調で答えられるように心がけてください。

Q. 試験の時、どのような服装が良いでしょうか。

A. 特に決まりはありませんが、演奏がしやすい服装をお勧めします。

Q. 受験当日に気をつけることはありますか。

A. 一人ずつ行う試験が多いので、時間割と集合時間には特に注意し、集合時間に遅れることのないようにしてください。

Q. 入学試験問題の傾向について教えてください。

A. 本校ウェブサイトでも過去3年分の入学試験問題をダウンロードできますので参考にしてください。



受験講習会

高校音楽科受験のための講習会です。実技については本校講師陣の丁寧な指導により、受験までの練習方法などをしっかりと身につけることができます。これまでに実技のレッスンを受けた経験がない方でも参加可能です。中学1年生から参加できます。

	開催日	要項発行時期	会場
夏期	2025年8月7日(木)~8月9日(土)	6月	江古田 キャンパス
	2025年8月22日(金)~8月24日(日)	6月	
秋期	2025年9月14日(日)~9月15日(月・祝)	8月	
冬期	2025年12月24日(水)~12月26日(金)	10月	
春期	2026年3月27日(金)~3月29日(日)	2月	

【講習内容】

- 専攻実技(個人レッスン)
- 副専攻ピアノ(個人レッスン・希望者のみ)
- ソルフェージュ(聴音、コールユーブンゲン)
- 入学試験説明会

※入学試験説明会には、保護者の方もぜひご参加ください。実技のレッスンは見学することができますが、ソルフェージュなどのクラス授業は見学できません。

【お問い合わせ】 武蔵野音楽大学附属高等学校 TEL.04-2932-3063

【要項請求先】 武蔵野音楽学園広報室 TEL.03-3992-1125

~ 音楽高校への進学準備 ~

音楽高校への進学準備は順を追って進めれば決して難しいことはありません。武蔵野音楽大学附属高等学校では、体験レッスンも受けられる説明会や音楽基礎講座を数多く開催しています。

中学生になってからではもう遅い?

試験の課題曲を演奏するためには、幼いうちから音楽の勉強を始めなければ難しいと思っている方もいるかもしれませんが、しかし、中学生になってから準備を進めても十分に間に合う専攻もあり、実際、音楽高校へ立派に合格している先輩たちが大勢います。

体験レッスンに参加しよう!

音楽能力を高めるためには、専門の先生から定期的にレッスンを受ける必要があります。独学では正しい奏法や発声法は身につけません。「高校説明会」や「音楽基礎講座」の中で実施している無料の体験レッスンに定期的に参加し、演奏技術や音楽表現力を高めてください。

2025年度 イベント情報

■ 小・中学生のための高校説明会

11月9日(日)/12月14日(日) 13:00開始

会場:入間キャンパス 参加費:無料

初めての方も大歓迎! 武蔵野音楽大学附属高等学校のことを詳しく知りたい方にお勧めです。体験授業や体験レッスンのほか、希望される方は、ワンポイントアドバイス(個別の相談)や学校見学にも参加できます。

主な内容

- ・ガイダンス(附属高校の魅力をご紹介)
- ・体験授業(やさしい音楽理論、楽しいソルフェージュ 他)
- ・体験レッスン(申込制)

「コールユーブンゲン」って? 「聴音」って?

「コールユーブンゲン」では、楽譜を見ながら旋律を歌い、「聴音」では、ピアノで弾いたメロディーを楽譜に書きとります。個人差はありますが、どちらもトレーニングすることでできるようになります。また入学試験では、どちらも音楽選択課題(17ページ参照)の一つになっています。



■ 中学生のための音楽基礎講座

会場:江古田キャンパス 参加費:無料

高校の音楽科進学に向けて、ステップアップを目指す方のための無料で参加できる音楽基礎講座です。1対1のレッスンや、グレード別指導による聴音の授業とコールユーブンゲンの授業など、音楽におけるスキルアップのためのカリキュラムが充実しています。講座日は基本的に土曜日(申込制)です。詳細は本校のウェブサイトをご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ

武蔵野音楽大学附属高等学校 〒358-8521 埼玉県入間市中神728
 TEL.04-2932-3063(直通)/04-2932-2111(代表) FAX.04-2932-1114 Eメール: fuzoku728@t.musashino-music.ac.jp

武蔵野音楽学園
公式SNS



<https://high-school.musashino-music.ac.jp/>